



NEW SERIES

フレーム・キット

1997年にデビューしたニューシリーズは、ゴムのトーション（ねじれ）を応用したフレクシター（Flexitor[®]）をフロント・サスペンションに、液体封入によるダンパーを備えたハイドロラスティック（Hydrolastic[®]）をリア・サスペンションに採用しました。ホイール径は様々なタイヤが選択できる20インチ（406）に拡大され、変速関係のパーツチョイスがよりユニバーサルなものになりました。また、2000年にはシートチューブをパイロン（やぐら）状に組んだPylonが登場。2004年にはさらにヘッドチューブもパイロン構造にした最高級モデル Double Pylon が発表されました。

最新のサスペンション・システムを持つニューシリーズは、モールトン博士が思い描く理想の自転車の最新の姿と言えましょう。



DOUBLE PYLON

シートチューブ、ヘッドチューブとも軽量で剛性の高いパイロン構造とし、フレーム剛性を徹底的に追及した最高級モデル。フロントのフレクシターはさらに進化したタイプで、最高レベルの乗り心地と走行性能をお約束します。緻密な造りと、手仕上げで丹念に磨きこまれたステンレス・フレームの美しさはまさに工芸品の領域です。

フレーム：ステンレス製・前後分割式
サスペンション：フロント・Flexitor[®]、リア・Hydrolastic[®]
ホイール：20インチ（406）、ヴェロシティ・リム
ステム：可変式Moultonウィッシュボーンシステム付属（サイズ選択 90、140、190mm）
シートピラー：27.2mm
完成車標準重量：9.5kg



SINGLE PYLON

シートチューブをパイロン構造としたフレームは軽量で剛性の高い非分割タイプ。ホイールベースがダブルパイロンより短く、走行キャラクターはクイックでスポーティ。シンプルなデザインのニューシリーズ最軽量スポーツ・モデルです。

フレーム：ステンレス製・非分割式
サスペンション：フロント・Flexitor[®]、リア・Hydrolastic[®]
ホイール：20インチ（406）、ヴェロシティ・リム
ステム：Moultonクロモリ・アヘッド・ステム付属（ウィッシュボーン・システムはオプション）
シートピラー：27.2mm
完成車標準重量：9.2kg



NEW SERIES

初めてフレクシターをフロントに、ハイドロラスティックをリアに採用した、一連のニューシリーズの基本モデル。機械的摩擦を排除したフレクシター・サスペンションの絹のように滑らかな走行感は「シルキーライド」と賞賛される別次元の乗り心地。フレームを分割すると全モールトン自転車の中で最もコンパクトになります。

フレーム：ステンレス製・前後分割式
サスペンション：フロント・Flexitor[®]、リア・Hydrolastic[®]
ホイール：20インチ（406）、ヴェロシティ・リム
ステム：Moultonクロモリ・アヘッド・ステム付属（ウィッシュボーン・システムはオプション）
シートピラー：34.9mm（フレームキットに付属）
完成車標準重量：9.9kg



MOULTON[®]
BICYCLE COMPANY

NEW SERIES
フレーム・キット

PYLON Features



パイロン構造

独特なパイロン（やぐら）構造は高剛性軽量自転車を追求してやまないモルトン博士のユニークな発想から生まれました。

モルトン自転車はフレーム構成を細く軽いパイプをトラス状に組むことで高い剛性と軽量性を得ていますが、従前のモデルではヘッドとシート・チューブだけは太いパイプのままでした。これらを細いパイプでパイロン状に組めば、フレーム全体を細いパイプだけで構成でき、究極の高剛性軽量自転車が完成すると博士は考えました。初めにシートチューブだけをパイロン化したPYLON（現在のSINGLE PYLON）が、次にヘッドチューブもパイロン化したDOUBLE PYLONが生み出されました。

PYLONが発表されたのは2000年のことですが、博士がパイロン構造を考案したのは30年以上も前のことで、1978年に新聞紙に書き留めたスケッチが残されています。AMシリーズが発表される以前に、既にPYLONは産声を上げていたことになり、博士の創造力には脱帽するばかりです。

NEW SERIES Features



フロントサスペンション

フロント・フォークには、モルトン博士が開発したラバーをトーション（ねじれ）で使うフレキシター（Flexitor[®]）と呼ばれるサスペンションが使われています。フレキシターはゴム自体がスプリングとダンパーの役割を兼ね、機械的摩擦が原理的に発生しないため、フレームは路面からの振動と絶縁されます。その絹のように滑らかな乗り心地は「シルキーライド」とも称され、絶賛されています。フレキシターはまた、新開発のアーム機構によりブレーキング時のノーズダイブを抑える、自転車では世界初となるアンチノーズダイブ機能を有しています。



リアサスペンション

リア・サスペンションには、博士が開発し、オースチン・ミニにも使われた有名なハイドロラステック（Hydrolastic[®]）流体ダンパー封入式ラバーコーン・サスペンションが使われています。従来のソリッドラバー式よりも初期が柔軟で、ストローク量が深くなるにつれ次第に硬くなる優れたサスペンション特性は、フレキシターと合わせシルキーライドの一助となっています。BB（クランク軸）はリア・スイングアームと一体化され、ダイレクトな走行感と共にペダリングのロスを抑え効率アップが計られています。



フレーム

ニューシリーズのフレームは、軽量で高強度の航空宇宙用ステンレス（Aerospace 304）チューブで作られています。高度な職人芸で加工、ロウ付けされたフレームは、素地を手作業で長時間丹念に磨き上げられ、工芸品のように輝く美しい仕上がりです。フレーム分割は5mmと6mmの六角レンチで、AMシリーズよりさらに細かく分解できます。分割型フレームの場合、スーツケースに収めることも可能です。非分割フレームのSINGLE PYLONも、BBと一体化型のスイングアームを取り外せば、楽に輸行できるサイズになります。



共通諸元

※フロント・サスペンション: Flexitor[®]、アンチノーズダイブ、可変式ストローク・リミッター付き、ボトムロック状態で固定可 ※リアサスペンション: Hydrolastic[®]流体ダンパー封入ラバーコーン、BB（クランク軸）一体式 ※フレーム材: 軽量高強度航空ステンレス ※追加オプション可変式ウィッシュボーン・ステム選択サイズ（100、150、170mm） ※ホイール: 20インチ（406）、ヴェロシティ・リム（穴数選択 24、28、32穴） ※エンド幅: フロント・70mm（Moulton ハブ付属）、リア・130mm ※専用ステンレス製フロント・パニアキャリア、リア・キャリア、小型デイ・キャリア（オプション・パーツ）

ダイナベクター株式会社

〒101-0031 東京都千代田区東神田3-2-7 TEL 03 (3861) 4341 FAX 03 (3862) 1650

www.dynavector.co.jp